

私たちは、技能に優れた鉄筋工事企業集団として、社会に貢献します。



POWER

Vol.
76

季刊誌パワー 発行所：公益社団法人 全国鉄筋工事業協会 〒101-0046 千代田区神田多町2丁目9番6号田中ビル4階
TEL 03-5577-5959 FAX 03-3252-9170 (令和6年3月21日発行)

SPRING 2024

第3回全国女性技能者懇談会

つながろう女性鉄筋工の和

令和6年2月16日に「第3回 全国女性技能者懇談会」が神奈川県横浜市の万国橋会議センターで開催されました。今回の参加者は全鉄筋女性活躍推進ワーキンググループメンバーのほか芝浦工業大学建築学部建築学科、建設業振興基金女性定着促進担当者と前回の全国6団体所属より2団体増え8名の女性技能者が参加し、現在の働く環境の状況や問題点、要望等の意見を聞くこととなりました。

前回問題となった現場のトイレ問題では、どのように改善されたか？

- 地方はまだ改善の進捗はない
- 首都圏の大型現場ではほぼ改善されており音姫がついているなど、手厚い環境になった
- 女子専用トイレにも関わらず男子が勝手に使用している
- 男女兼用トイレでは男性使用後の清掃がない

設備の充実より快適に使用することのほうが重要とのことから男性の意識をもっと変える必要があるということの意見となりました。

働きやすい環境の問題点と要望は？

- ゼネコンに対して朝礼時の新規入場などの無駄な時間をなくしてもらいたい
- 新規入場に1時間かかるなら事前にネット

トワークやオンラインを活用して欲しい
● 子供を保育所に預けて現場に遅刻する時も情報共有があれば後戻り感を感じることなく出社できる

子育て中のママ職人にとっては、通勤時間と保育所や託児所の時間の両立が問題となっていて、一緒に仕事を仲間との協力と理解がとても重要だということがわかりました。担い手確保の問題点として職人の高齢化が進んでいる中で外国人の技能実習生はもちろんのこと、女性技能工に担ってもらうこともポイントになると思います。

また、女性ももっと気軽に建設業界に入職してもらえよう労働環境の改善や提供が必要で、

そのためには、女性が建設現場で安心して働けるよう「必須」と「義務化」を取り入れたガイドラインをより明確にするように国土交通省や厚生労働省などの行政機関を通してゼネコンに対して働きかけをしていくことになると思います。

さらに鉄筋工事自体を知ってもらうことが重要だと考えます。

第3回 全国女性技能者懇談会

令和6年2月16日(金)

於 万国橋会議センター 403号会議室

1. 会長挨拶 全鉄筋会長 岩田 正香【Web】
2. 来賓挨拶 一般財団法人建設業振興基金 経営基盤整備支援センター(女性定着促進) 久保 萌 様・南條あかり 様
3. 芝浦工業大学建築学部建築学科 高田貴代香 様・金子 美菜 様
4. 全国女性技能者懇談会 「つながろう女性鉄筋工の和」
・参加者の日常業務について(立場と仕事内容など)
・女性特有の苦労や問題点について
・問題点に対する解決策は
5. 懇談会総評 女性活躍推進WG GL 宮本ゆり子
6. 全国女性技能者懇談会 (夕食を兼ねるつながりの懇親会)

「かっこいい」ということを知ってもらいたいと思います。

このような活動を通じて、鉄筋の重要性・価値など、この業界で働くすべての人が、なお一層誇りを持てるようにしたいと考えます。

今回の意見も一日も早く改善されるように業界一丸となって問題に取り組めるよう働きかけていきたいと思っています。

出席者

女性活躍推進WG

山口県鉄筋工業協同組合

宮本 ゆり子
グループリーダー

神奈川県鉄筋工業協同組合

駒井 真里 様

東京都鉄筋工業協同組合

斎藤 淑江 様

女性技能者

茨城県鉄筋工業協同組合
湯澤 奈々実 様

東京都鉄筋工業協同組合
斎藤 絵理 様

協同組合東京都鉄筋工業組合
森 美咲 様

関西鉄筋工業協同組合
中村 奈々 様

長野県鉄筋工業協同組合
橋本 美樹 様

岡山県鉄筋工業協同組合
藤田 美幸 様

愛知県鉄筋工業協同組合
林 奈緒子 様

山口県鉄筋工業協同組合
角屋 里美 様

特別参加

一般財団法人建設業振興基金
久保 萌 様・南條 あかり 様

芝浦工業大学建築学部建築学科
高田 貴代香 様・金子 美菜 様

働く女性の定着へ幅広く意見交換

全鉄筋が懇談会

「午前8時の朝礼止まり」を現場で初めてという、周りに申し渡さず、いきなり現場に出勤する女性技能者による懇談会を横浜市内で開催した。写真：全鉄筋協会の女性技能者のほか、外部からは建設業振興基金の女性職員や芝浦工業大学建築学科の女子学生らも参加し、現場で働く苦労や問題点について意見交換した。



全鉄筋の女性活躍推進ワーキンググループの宮本ゆり子リーダーは「女性技能者懇談会は今回の同イベントで、初参加も増えた活動も定着してきた。働く女性の定着は働きがいと働きやすさが認められ、魅力ある建設業の実現につながる」と述べた。

私たちは、技能に優れた鉄筋工事企業集団として、社会に貢献します。



POWER

Vol.
70

季刊誌パワー 発行所：公益社団法人 全国鉄筋工事業協会 〒101-0046 千代田区神田多町2丁目9番6号中ビル4階
TEL 03-5577-5959 FAX 03-3252-9170 (令和4年3月20日発行)

SPRING 2022



「つながろう女性鉄筋工の和」と題して全国の女性鉄筋工の方々の意見を聞いてみよう、令和4年1月20日にオンライン形式で集まっていたきました。

この座談会は、会社では1人の女性鉄筋工がもしもいない、技能者の更なる士気向上を第一の目的と位置付けました。また、雇用する側の企業に対しては、女性技能者を長く雇用するための改善を知る一助になると考えました。

実際に寄せられた多くの意見でわかったことは、トイレ環境や更衣室問題が何年たっても改善されないという現実でした。現場の規模により難しい所があるのは理解していますが、その中でもトイレの使い方はどうでしょうか？ 商業施設などでは女性トイレに男性が入ることなどないのに、現場ではあるというモラルの欠如による問題にも感じられました。

そういった様々な意見を取りまとめた改善要求を関係各所に発信することで、更に働きやすい環境になるようこれからも活動していきたいと思っています。

このたびの座談会にご参加くださいました女性鉄筋工の皆様、趣旨にご賛同いただいた企業様には心より感謝申し上げます。

参加者

北海道から平田さん、長野県から橋本さん、鉄工協から森さん、東鉄協から藤田さん、関西から中村さん、山口県から角屋さん、パネリスト…宮本さん、木浪さん、駒井さん

女性技能者の全国 Web懇談会

女性活躍推進WG

今年度実施内容

第1段階	第2段階	第3段階
企業アンケート調査	女性技能者アンケート調査	Web懇談会開催

今後の対応について

国土交通省への 上申	現場所長への アプローチ	懇談会の 継続開催
---------------	-----------------	--------------

第1段階 企業アンケート調査 (抜粋)

【質問】女性技能者に伝えたいことを

- ・仕事を覚えて段取りをうまくできるようになれば、職長にも親方にもなっていけると思いますが、頑張って上を目指してください。
- ・男性が多い中、頑張られていることはすごいことだと思います。是非続けてください、応援しています。
- ・男性職のイメージが強いですが、現場でも女性目線でのとらえ方や考え方で、今以上に今後は女性が活躍できる魅力のある鉄筋工事業だと思えます。

第2段階 女性技能者アンケート調査 (抜粋)

- 1 貴方は、たくさんの選択肢からどうして肉体的労働の鉄筋工を選んだのですか。
・楽しさと達成感、やりがいが一番感じられるから
- 2 鉄筋加工組立の作業全般で、女性も可能な、むしろ適している作業はありますか。
・重いものを持ち上げたり運んだりの力仕事ではない限り、女性でも可能
・細かい作業においては女性が適していると思う
- 3 それでは逆に、女性では無理な作業は、どのようなことですか。
・重量の重い鉄筋の取り扱いや、複雑な加工物は力が多いので、女性には難しい
- 4 仕事として、女性目線の「楽しさ」や「やりがい」を感じることは何ですか。
・作業自体に女性、男性の性差は関係ないので女性目線とは違いますが、機械の取り扱いや入力に必要な知識を覚えて、一人で加工ができるようになって上司に褒められたりするとやりがいを感じる
・色々な業者の人達と関わりながらみんなで造る達成感が、階を上るごとに深まっていくのでやりがいをとても感じる
・男性ばかりの職場で、さっぱりして人間関係が悩むことが少ない 口の悪い人もいるが、根から性格が悪いわけではないので、慣れ
- 5 今、目標であったり、鉄筋工における夢はありますか。
・組立施工の一級を取り、基幹技能を所得し、会社を持ちたい
・鉄筋技能士の資格を取得したので、次は施工図やCADをマスターしたい
・子供に自慢できる仕事を長く続けられたらと思う
・今の夢は、技能試験に合格すること
大きな夢は、たくさんの若い人に鉄筋工を知ってもらい、盛り上げていきたい
- 6 この鉄筋業界の魅力を、一言でいうと何ですか。
・時給の良さ、休みが取りやすいこと
・建物完成したときの達成感と、経験と様々な資格でスキルアップが出来ること
・建物の構造上、最も大切な部分を作る作業であること
・自分が関わった建物が残ること
- 7 仕事を辞めたい、替えたいと思ったことがあれば、その理由は何ですか。
・冬の時期の冷たい雨の中仕事する時
・会社の中での人間関係
- 8 仕事をやる上で、不便を感じることを列記してください。
・トイレ、着替える場所【意見多数】
・トイレの不備、階が上がってのスカイトイレがない
- 9 結婚や、子供ができて仕事は続けられますか。また、不安は？
・続けられないと思う。子供を預けて働いても、現場が遠いとお迎え時間も考えて会社に迷惑をかける

- ・現在、当社は女性技能工がいません。しかし、これからは女性に活躍してもらいたいことが出来ない会社に将来はないかもしれない危機感を抱いています。まずは女性技能者の採用、それから気分よく働いてもらう環境をどのように作っていくか？
- ・大変関心がありますし、大いに期待しています。頑張ってください。
- ・女性技能者が在籍していない会社は、どうすれば入社してくれるのか？どうすれば働きやすい環境となるか？など分からないことが多くあります。女性技能者の皆様がどのような考えを持って仕事に取り組んでいるのかをどんどん発信していくことが、今後更なる女性技能者の増加や活躍に繋がると思います。

- ・まだ想像がつかないが、鉄筋工事の仕事が大きく変わらなと思うので、復帰しやすいのかなと思った
また、仕事と家庭の両立にあたり、時短制度や休暇が取りやすい環境も大切だと思う
・子供を二人出産したが復帰できた、他の業界より復帰しやすいと思う
不安は、早朝から預けられる保育園がなかなか見つからないので、そこが難しいところ
・現場の仕事は、朝が早く帰りが遅いので厳しい面が多くある。周りの協力が必要
- 10 仕事上の出来事で、壁にぶつかったこと、嫌になったことなどがありましたか。
・職人に強く怒られたときはトイレで泣いた
・11年も経てば図太くなり、メンタルも強くなったが、最初は怖かった
- 11 仕事の中に、悪い意味の男女差別（ハラスメント）などを受けたことがありますか。
・夏にポロシャツになった時に胸の形が出るせいか、男性社員の目（いやらしい目）が気になることがあったため、最近では夏でも作業服の上に着て仕事をしている
また、男性社員と話していると、やはり性に関する話が話題になることもあり、正直ドン引きする
・言葉のセクハラ、「子供はまだ？」等のハラスメント
- 12 男性との体力差は否めませんが、何か工夫していることはありますか。
・体力づくりのため、ランニングや筋力トレーニングをしている
・どうしても体力差は出来てしまうし無理をすると怪我の元なので、無理をしないで少し休憩をとりながら作業をするようにしている
- 13 総じて、女性が現場に出るとき、注意すべき点は何でしょうか。
・甘えすぎると良くないけど、頼りすぎると良くない
・男性には分らないことが多いので、ちゃんと自分の意見を言えないといけないし、周りを頼る事も必要
- 14 女性技能者を増やすためにはどのような「改善」や「取組み」が必要ですか？
・清潔感のある職場、現場だと思う
・建築業は男性の仕事・職人さんは怖い・肉体的労働できついというイメージを持つ方が多いと思うので、現場はみんなで協力して大きなやりがいを感じることができ、女性も活躍できる職場だということをアピールする事が大事
・年間休日の増加や、始業・終業時間の個人の事情（子育て中等）に合わせた調節をしていただけたら有難い 男女のトイレの場所を完全に分ける等、セクハラにつながるにくい状況を作っていたら有難い
・トイレは、男女別にする。更衣室の設置【意見多数】
- 15 求人活動において求職者へアピール出来る事。
・女性でも出来る作業は沢山あるし、トイレも男女別の現場が増えている
資格も色々取らせてくれるので、給料も少しずつ上がっていくのが魅力
・鉄筋業はなかなか踏み出しにくい仕事かと思うが、誇りを持ちながら出来る仕事手に職をつけてステップアップを目指す機会が沢山ある
・自分が携わった鉄筋によって建物が建ち、地図に載る子供に誇れる仕事だと思う